Press Release

2026年11月６日
株式会社 ヤマックス

「圧着式接合工法（PJ工法）」の開発により 当社従業員が「熊本県発明協会会長賞」を受賞しました!

株式会社ヤマックス（熊本市中央区、以下「当社」という）は、公益社団法人発明協会が主催する令和8年度 九州地方発明表彰において、「圧着式接合工法（PJ工法）」 を開発した当社従業員が「熊本県発明協会会長賞」 を受賞しましたので、お知らせいたします。

地方発明表彰は、公益社団法人発明協会により大正10年に開始され、実施されている優れた発明・考案または意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。全国を8地方に分け、各地方から生まれた、地域産業を牽引する優れた発明等を称えています。



松田　学　　松本 康資

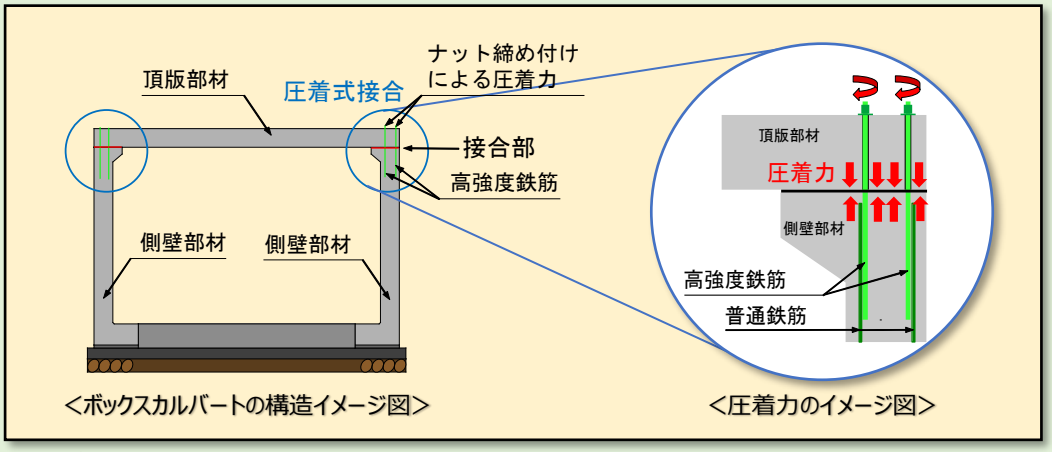
受賞概要　【参考】九州地方発明表彰受賞者：https://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/R8/jusho_kyushu/index.html

【受 賞 者】　松田　　学：執行役員　技術本部長
松本　康資：技術本部　開発研究課長（次長）

【受賞名称】　熊本県発明協会会長賞

【発明名称】　圧着式接合工法による大型コンクリート製品【特許第6814537号】

【発明内容】　本工法は、工場で製造されたプレキャストコンクリート製品同士の接合において、圧着力を付与することでこれらを一体化させ、コンクリート構造物としての耐久性を向上させるプレキャスト部材接合技術です。高強度鉄筋と普通鉄筋（SD345）との降伏耐力差を利用して接合面に圧着力を与えることで、接合界面の剥離制御と復元特性により耐久性を向上させます。



<ボックスカルバートの構造イメージ図>　　<圧着力のイメージ図>

【参考】PJ 工法製品紹介：https://www.yamax.co.jp/lineup/seihin.cgi?bid=1&code=1584418708